

2025 年 10 月 10 日
株式会社新日本科学

<https://www.snbl.co.jp>

(証券コード:2395 東証プライム)

温室効果ガス（GHG）排出量の第三者検証を実施 — Scope3 排出量を含む包括的な検証を実施 —

株式会社新日本科学（本社：鹿児島県鹿児島市、代表取締役会長兼社長：永田良一）は、2025 年 3 月期の温室効果ガス（GHG）排出量について、国際的な基準である ISO14064-3:2019 に基づいた第三者検証を SGS ジャパン株式会社により実施し、検証意見書を取得しました。

本検証では、従来の Scope1（自社の直接排出）および Scope2（購入電力等による間接排出）に加え、サプライチェーン全体の排出を示す Scope3 も対象としています。これは、2027 年 3 月期以降にプライム上場企業に順次導入が予定されている SSBJ 基準（日本におけるサステナビリティ開示基準）を見据え、早期に体制整備を進めたものです。当社は、今後の法定開示に向けて、環境データの信頼性と透明性を確保しています。今回、第三者検証を実施したことにより、当社はステークホルダーの皆さまに対して、より信頼性と透明性の高い環境情報を開示することが可能となりました。

当社は、「環境、生命、人材を大切にする会社であり続ける」と掲げた企業理念、「わたしも幸せ、あなたも幸せ、みんな幸せ」というスローガンのもと、企業の持続的成長にはサステナビリティの推進が重要であることを認識し、経済的利益と社会的利益を一体として創出してまいります。

※詳細につきましては、[検証意見書](#)をご確認ください

（検証範囲）

検証対象：Scope1、Scope2、Scope3、及び取水量・排水量

対象期間：2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

以 上

【本件に関するお問い合わせ】
(株)新日本科学 IR広報統括部
TEL: 03-5565-6216
E-mail: ir@snbl.com